

# 校歌

川崎市立 長尾小学校校歌

宮沢章二作詞  
広瀬鉄雄作曲

♩=92 ~ 96 1/2

mf. *no. 2*

1. さみしきとりの ずんぽの かに モシネ クラッ セイの の はなさぬさ  
2. すみい の とりち ねたはか らに モシネ クラッ セイの の いんざ

くわ こちこえ ろらて うゆ (りき) のしんくで

mp. *no. 3*

まなびや ながの おの よろこまひ き ささまが おおの うめいおにれ  
あひうら あかか らくも すたつ しり たか がや はねき こがたふ

のぼるい さかきも さかきも ともひとあり たすく(一) うみ  
のそら うい さかきも さかきも ともひとあり たすく(一) うみ

川崎市立 長尾小学校 校歌 宮沢章二

いと 豊かに 育つ日の  
丹沢越えて 雲の富士  
青空 飛ぶ雲 菜立つ鳥  
かがやく羽を 風に振れ  
まるい地球 丸い世界  
びびく 長尾の うたは

緑 根を張る シラカシの  
生いぬく刃 森に見え  
伸びゆく明く たくましく  
多摩川は なるこの丘に  
そらう笑顔 実る知恵  
ひとりひとり 湧く望み

共に 呼び合う 助け合う

金と 銀との モクセイの  
花咲くころ 美しく  
まなびや長尾の よろこびを  
交えて かおる 友情よ  
のぼる坂も くだる坂も  
共に 呼び合う 助け合う

## 校歌によせて



廣瀬鉄雄

新しい長尾小学校の姿を歌いこんだすばらしい詩ですね。そんな気持ちをふしにしてみました。

初めの二行は、のびのびと夢を描きながら歌ってほしい。第三行「まなびや長尾の……」からは、歯切れよく、生き生きと歌ってください。そして、終わりの二行は、みんなで力を合わせて助け合うように、気持ちを盛り上げて歌いましょう。

長尾小学校の地形と同じように、曲にも山や坂があります。おたまじゃくし(音ぶ)の頭をつないでみると、どこが山か谷かわかります。さてどんな形になっているのでしょうか。

終わりの二行は、合唱にしてみました。上級生の方は合わせてみてください。

### 略歴

- ・西ドイツに留学
- ・主要図書「西ドイツの音楽教育」
- ・東京都立大泉北高校
- 世田ヶ谷区立千歳小学校
- 足立区立六木小学校 校歌作曲
- ・現 武蔵野音楽大学教授



宮沢章二

### 略歴

- 元 大宮市教育委員長
- 現 日本音楽著作権協会理事
- 日本童謡協会理事
- 作品
- 詩集「宮澤章二詩集」
- 童謡集「知らない子」他
- 日本童謡賞、赤い鳥文学特別賞
- 埼玉文学賞を受ける。

## 詩について

作詩取材のため、作曲の廣瀬先生と一緒に学校を訪れました。金モクセイと銀モクセイの、二本の木が「友情の木」と名づけられて植えられ、それが校章にもなっていることを知りました。そのとき、私の心に「金と銀とのモクセイの、花咲くころ美しく」という詩句が、稲妻のようにひらめいたので。そして、これが詩全体の出発点になり、のぼる坂くだる坂、の実感が自然に結びついて、第一節が出来あがりました。私の詩は、いつでも、こういう具合に作られます。第二節に、県立公園のシラカシの森と多摩川を入れ、第三節に、山から空への大きな光景をうたいました。学校の教育目標は、詩全体の中に、血液のように、栄養のように、とけこませています。長く長くうたいつけてください。